

店品 技人

ファイル 33 取材日 H21.10.6



いつまでも心に残る最後のお姿...
綺麗な自分を見せていて欲しいと願う。
にしてあげられる事は何か?と考えます。
を問わず、宗教に関わらず、
願いにふさわしい。
心のこもった最後のプレゼントとしてお役に立ちたいと願います。

天使服

マイル・新提案

からふくよかな方まで
綺麗に見える生地
い構造
物も充実(7点セット)
ドレス、インナー、帽子(2Way)
下、ポーチ、白布
希望 44,000
只今、ご注文

プロフィール
ふか だ ひろ 子
深田 弘子
昭和27年3月15日生まれ
出身地:横手市山内
特 技:節約
趣 味:油絵

(有) 姉妹ソーイング
横手金沢中野字上矢来沢220-1
TEL:37-3581 FAX:37-3581
【創業】昭和54年 【営業時間】AM9:00~PM5:30
【定休日】日曜日、祝日 【取扱品】永久のドレス 天使服



**素晴らしい発想に縫製の技術が
プラスされた商品なんです。**
販売方法はどのようにされ
ているんでしょうか。

葬儀業界の展示会に出品さ
せてもらったり、ホームページ
で注文を受けたりしています。
現在のところは、関東・関西
方面の個人の方からの注文が
多いです。向こうの方はエン
ディングノートといって、生
前に自分のお葬式の時の希望
を綴っておき、準備されてい
る方が増えてきているよう
です。

**まずはたくさんの人に知っ
てもらって、目に触れてもら
わなければいけませんね！**

何せ、まだ始めて半年ほど
ですので、一歩ずつ手探りで
進めている状態です。口コミ
で広めていくしかないのかな
と思っています。

そうですね。
でも、ご苦労なされている点
や気を使われる点もたくさん
あるんじゃないですか。

「人は皆この世に生を受けた時、あたたかい産着を着せられます。そして、人生を全
うし新たな旅立ちの時、あの産着のぬくもり、あたたかさを思い出し天使のような衣
に身をまもって旅立って欲しい。」そんな願いから生まれたのが(有)姉妹ソーイング
さんの「天使服」。縫製のプロが一針一針まごころを込めて作っています。

事務所には、ステキなドレ
スが飾られていました。
急な取材の申し出にもかか
わらず、お引き受けいただき
てありがとうございます。

いえ、いえ、こちらこそあり
がとうございます。春にこの
「天使服」を立ち上げたばかり
で、たくさんの方にこのセレ
モニードレスのことを知って
いただきたいと思っています
ので..。

今日はよろしくお願し
ます。

**早速ですが、こちらに飾ら
れているドレスが、「天使服」
ですね。とてもすてきですね。**



私は五人兄弟の末っ子で、
上の二人の姉と三人で昭和五
十四年に始めたのが「姉妹
ソーイング」なんです。ところ
が、平成十九年に一人の姉が
癌で亡くなってしまったん
ですが、姉は生前とてもおしゃ
れただったのでその死衣装を見
た時、なんだかわいそうだ
なあと思ったんです。

**お客様の好みで選べるん
ですね。**
このドレスを作ろうと思っ
たきっかけを教えてください
ますか。

二人の娘は企画段階から応
援してくれましたので..。
そうでなければ自分もこの新
しい商品開発に取り組まな
かったかもしれませぬ。
なるほど!。それはとても
心強いですね。
ところで、実際購入された
お客様からはどのような反応
がありましたか。

「思っていた以上にとてもス
テキなドレスで感激しまし
た!」という内容のお手紙をた
くさんいただいて、とても嬉し
かったです。社員にもすぐに報
告して励みにしています。

**手紙をくれた方はどれくら
いの年代の方ですか。**

六十歳代の方が多いようで
す。皆さんご自分の将来のた
めに購入された方々です。

その年代の人たちは、結婚
式でもドレスを着ない人がほ
とんどだと思つたので、ドレス
に対して憧れがあるのかもしれ
ませぬ。

なるほど。そうだったんで
すか。

はい。私の母親は私が九歳
の時に亡くなったんですが、
その時は身内の人達が衣装を
縫ったり、地域の人達が協力
してくれて、手作りのお葬式
だったことを記憶しています。
その時のことを思えば、自分
達が縫製の仕事をしているん
だから、手作りの死衣装を
縫ってあげれば良かったと思
ったんです。きつと同じ気
持ちでいる人が他にもたくさん
いるはずだと思ひ、このド
レスの作成に踏み切りました。

**とても素晴らしい発想ですね。
デザインは社長さんが考えて
いらっしゃるんですか。**

そうですね。もともと子供の
頃から自分でデザインを考え
て作ることが好きだったんで
すよ。外で遊ぶより家の中で、
チクチクしているのが好きな
子供だったんです。

そうだと思います。先日
展示会があった時も、八十歳
ぐらいの女性から「私達くら
いの年齢でもいいかしら」と
聴かれました。私は「もちろ
んです!」と答えたくんです
かね。

**やっぱり、女性は何歳に
なっても奇麗なものに興味
がありますよね。**
それは自分の旅立ちの時も
同じなんです。

今後、将来的に考えてい
らっしゃることは何かありま
すか。

夢ですけれど、数多くの
方々にこの商品を知ってもら
い、「天使服」といえば「横手」
といわれるようになればいい
と思います。そうすれば、もっと
需要が伸びて人も多く雇用で
きるでしょうし、地域にも貢
献できると思つています。

**そうですね。私達も陰なが
ら応援しています。**
ありがとうございます。



あなたの事業、応援します!